

クラフト

対 象 学 年			
小学校		中学校	
低学年	中学年	高学年	全学年

すかし葉



プログラムの概要

この活動は、自然の中から木の葉や木の実を集め、斜め切りされた木の枝の上にそれを貼り付け、その上からボンドを塗って密閉し、壁掛けを作るものです。

自然の中にはたくさんの種類の樹木や草花があります。植物の種類によって葉や実の大きさや形は様々です。その中から自分のお気に入りのものを選ぶ中で、自然の細かいところまで目を向ける感性が培われます。

できあがったものは、世界に一つだけしかない自分だけの素敵な飾り物になります。

所要時間：1.5時間～2時間

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立妙高青少年自然の家

すかし葉

1. 活動のねらい

- ・材料集めをとおして、様々な形や色の葉や花・実があることに気づく。
- ・素材をいかしたクラフト制作をとおして、自然の中から得られる温もりや自然物の良さを体感する。
- ・友達の作品を鑑賞し、互いの作品の良さを認め合う。

2. 活動のフィールド

- ・自然の家周辺どこでも可。
- ・100人位まで

3. 準備品

団体・個人で用意するもの：斜め切りにした板と紙ヤスリ（売店販売「壁掛けセット」※）
スプレーニス、木工用ボンド、古新聞、牛乳パック等の硬い紙
自然の家で用意するもの：きり、工作板

※ 壁掛けセットの料金については、手引き又はホームページで確認願います。

4. 活動の手順

（１）事前学習（自然の家に来る前の学習）

- ・特に必要なし

（２）自然の家での活動

① 自然の家周辺の森で材料を採取します。

- ・自分の気に入った葉っぱや小枝、木の実などの材料を拾い集めます。

※植物も生きているので採取する葉の数は必要最小限にします。

② キャンバスとなる板にヤスリをかけてなめらかにします。

③ 採ってきた葉などの材料を並べ、デザインを考えます。



④ 葉などの材料の裏に薄く木工用ボンドをつけて、板の上に貼り付けていきます。

※この時、葉と板の隙間に空気が入らないようにぴったりと張り付けましょう。また、枯れた古い葉は、もろく崩れやすいので注意が必要です。



⑤ 貼り付けた葉の表面が空気に触れないように、葉や枝の上を木工用ボンドで塗り固めます。

※ボンドを伸ばす時は、牛乳パック等の硬い紙をへらにしてやるとよいです。

※ボンドはできるだけ薄く伸ばすと乾燥に時間がかかりません。

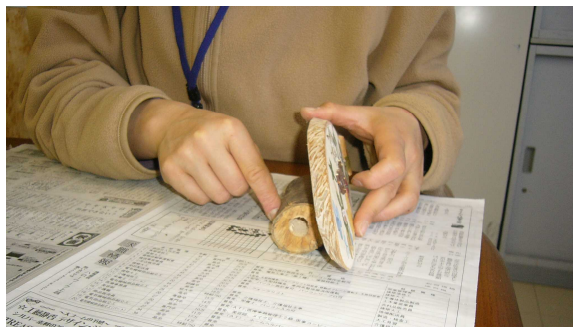
※ボンドは葉の部分だけでなく、板の表面全体につけた方がきれいに仕上がります。



⑥ お好みに応じて作品の表面全体にスプレーを掛けて仕上げます。



- ⑦ できあがった作品は、立て掛けて置いてもよいし、ひもを付けて壁掛けにしてもよいです。
完成したら互いの作品を鑑賞し合いましょう。



ふりかえり（次のような言葉掛けをして活動をふりかえるとよいでしょう。）

- ・工夫したところや、特に頑張ったところを教えてください。
（ふりかえり用紙があれば書かせましょう。）
- ・友達の作品を鑑賞して、よいと思ったところを教えてあげましょう。
- ・自然の中から材料を見つけ作品を作ってみて、どんなことに気づきましたか。

（３）事後学習（学校に帰ってからの学習する内容）

- ・特になし

5. 活動上の留意点

- （１）ボンドを厚く塗ると乾くまでに時間がかかるので、ニスを塗る作業は翌日にするか、学校へ戻ってから仕上げるということも考えられます。
- （２）枝を採取する際には、ヤマウルシに触らないよう事前にヤマウルシそのものを示す等して、十分に注意を促しましょう。

ねらい別活動プログラム集「すかし葉」

発行日：平成 18 年 2 月 28 日

発 行：独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立妙高青少年自然の家

改 編：令和 5 年 4 月

所在：〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2

編集：濁川明男（上越教育大学教授）

執筆：阿部一之（国立妙高青少年自然の家専門職員）